

令和4年度 まちづくり懇談会 会場アンケート 累計

会場別参加者数の推移

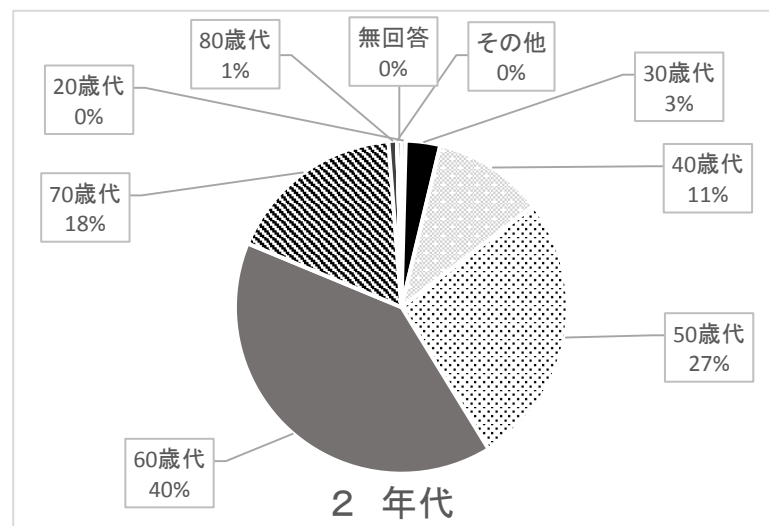
地区	北山	ちの	中大塩	宮川	米沢	豊平	全地区	湖東	玉川	泉野	金沢	合計
R1 (人)	103	105	75	113	91	67	22	85	121	82	104	968
R2 (人)	48	41	34	51	42	35	24	44	48	40	57	464
R3参加市民 (人)	27	27	22	19	31	21	10	28	26	24	26	261
R4参加市民 (人)	32	37	24	38	28	24	5	24	40	25	26	303
R4アンケート回収 (枚)	27	33	18	30	18	14	4	20	33	21	22	240
開催日	10/3	10/13	10/18	10/20	10/25	10/27	10/30	10/31	11/2	11/18	11/24	全11回

1 性別

	累計	
男	216	90.0%
女	22	9.2%
無回答	2	0.8%
	240	100.0%

2 年代

	累計	
20歳代	1	0.4%
30歳代	8	3.3%
40歳代	26	10.8%
50歳代	64	26.7%
60歳代	96	40.0%
70歳代	42	17.5%
80歳代	2	0.8%
その他	0	0.0%
無回答	1	0.4%
	240	100.0%



3 お住まいの地区

	累計	
ちの	34	14.2%
宮川	30	12.5%
米沢	18	7.5%
豊平	17	7.1%
玉川	31	12.9%
泉野	20	8.3%
金沢	21	8.8%
湖東	20	8.3%
北山	27	11.3%
中大塩	15	6.3%
その他	7	2.9%
無回答	0	0.0%
	240	100.0%

4 区・自治会への加入状況

	累計	
加入している	223	92.9%
加入していない	12	5.0%
無回答	5	2.1%
	240	100.0%

5 過去5年間のまちづくり懇談会の参加状況

	累計	
① 今回が初めて	113	47.1%
② 2~4回	94	39.2%
③ 5回	30	12.5%
無回答	3	1.3%
	240	100.0%

6 あなたがお住いの地域について、課題だと思えることは何ですか。（複数選択可） ※上位3項目は色付けしてあります。

ちの地区

	累計	
①医療・福祉	7	5.0%
②子育て・教育	10	7.1%
③ゴミ収集・環境	26	18.4%
④空家・土地利用	13	9.2%
⑤農林商工観光業	5	3.5%
⑥公共交通・道路	8	5.7%
⑦区・自治会等の役職	23	16.3%
⑧人口減少・少子高齢化	21	14.9%
⑨防災・消防	14	9.9%
⑩入区・移住者の受入	9	6.4%
⑪デジタル化	5	3.5%
⑫その他	0	0.0%
	141	100.0%

宮川地区

	累計	
①医療・福祉	1	1.5%
②子育て・教育	5	7.4%
③ゴミ収集・環境	3	4.4%
④空家・土地利用	9	13.2%
⑤農林商工観光業	2	2.9%
⑥公共交通・道路	5	7.4%
⑦区・自治会等の役職	10	14.7%
⑧人口減少・少子高齢化	13	19.1%
⑨防災・消防	11	16.2%
⑩入区・移住者の受入	5	7.4%
⑪デジタル化	3	4.4%
⑫その他	1	1.5%
	68	100.0%

【その他の記載事項】  
区条例が守られてい

米沢地区

	累計	
①医療・福祉	4	8.7%
②子育て・教育	5	10.9%
③ゴミ収集・環境	0	0.0%
④空家・土地利用	4	8.7%
⑤農林商工観光業	1	2.2%
⑥公共交通・道路	3	6.5%
⑦区・自治会等の役職	8	17.4%
⑧人口減少・少子高齢化	7	15.2%
⑨防災・消防	7	15.2%
⑩入区・移住者の受入	3	6.5%
⑪デジタル化	2	4.3%
⑫その他	2	4.3%
	46	100.0%

【その他の記載事項】

豊平地区

	累計	
①医療・福祉	3	6.7%
②子育て・教育	1	2.2%
③ゴミ収集・環境	4	8.9%
④空家・土地利用	3	6.7%
⑤農林商工観光業	1	2.2%
⑥公共交通・道路	5	11.1%
⑦区・自治会等の役職	10	22.2%
⑧人口減少・少子高齢化	7	15.6%
⑨防災・消防	7	15.6%
⑩入区・移住者の受入	1	2.2%
⑪デジタル化	1	2.2%
⑫その他	2	4.4%
	45	100.0%

【その他の記載事項】

### 玉川地区

	累計	
①医療・福祉	3	2.9%
②子育て・教育	1	1.0%
③ゴミ収集・環境	16	15.4%
④空家・土地利用	11	10.6%
⑤農林商工観光業	1	1.0%
⑥公共交通・道路	12	11.5%
⑦区・自治会等の役職	13	12.5%
⑧人口減少・少子高齢化	15	14.4%
⑨防災・消防	6	5.8%
⑩入区・移住者の受入	17	16.3%
⑪デジタル化	6	5.8%
⑫その他	3	2.9%
	104	100.0%

【その他の記載事

### 泉野地区

	累計	
①医療・福祉	2	4.1%
②子育て・教育	4	8.2%
③ゴミ収集・環境	1	2.0%
④空家・土地利用	8	16.3%
⑤農林商工観光業	0	0.0%
⑥公共交通・道路	5	10.2%
⑦区・自治会等の役職	9	18.4%
⑧人口減少・少子高齢化	10	20.4%
⑨防災・消防	2	4.1%
⑩入区・移住者の受入	4	8.2%
⑪デジタル化	1	2.0%
⑫その他	3	6.1%
	49	100.0%

【その他の記載事項】  
遊休農地の増加、担

### 金沢地区

	累計	
①医療・福祉	3	4.8%
②子育て・教育	4	6.3%
③ゴミ収集・環境	0	0.0%
④空家・土地利用	12	19.0%
⑤農林商工観光業	3	4.8%
⑥公共交通・道路	4	6.3%
⑦区・自治会等の役職	13	20.6%
⑧人口減少・少子高齢化	14	22.2%
⑨防災・消防	5	7.9%
⑩入区・移住者の受入	3	4.8%
⑪デジタル化	2	3.2%
⑫その他	0	0.0%
	63	100.0%

### 湖東地区

	累計	
①医療・福祉	2	3.7%
②子育て・教育	3	5.6%
③ゴミ収集・環境	5	9.3%
④空家・土地利用	10	18.5%
⑤農林商工観光業	0	0.0%
⑥公共交通・道路	8	14.8%
⑦区・自治会等の役職	6	11.1%
⑧人口減少・少子高齢化	11	20.4%
⑨防災・消防	2	3.7%
⑩入区・移住者の受入	6	11.1%
⑪デジタル化	1	1.9%
⑫その他	0	0.0%
	54	100.0%

北山地区

	累計	
①医療・福祉	8	8.7%
②子育て・教育	4	4.3%
③ゴミ収集・環境	3	3.3%
④空家・土地利用	12	13.0%
⑤農林商工観光業	4	4.3%
⑥公共交通・道路	18	19.6%
⑦区・自治会等の役職	12	13.0%
⑧人口減少・少子高齢化	17	18.5%
⑨防災・消防	9	9.8%
⑩入区・移住者の受入	3	3.3%
⑪デジタル化	1	1.1%
⑫その他	1	1.1%
	92	100.0%

【その他の記載事項】

中大塩地区

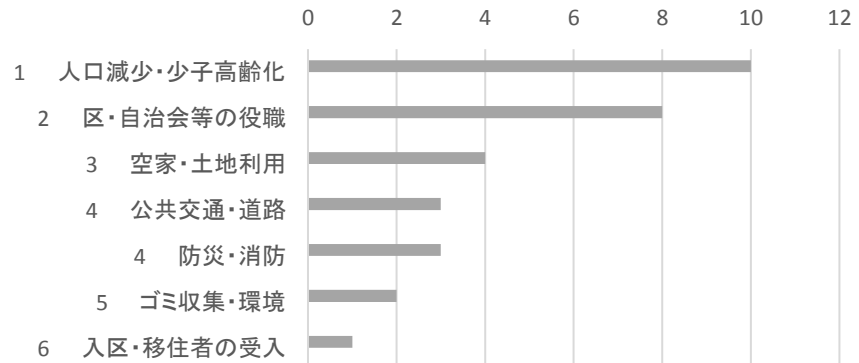
	累計	
①医療・福祉	4	9.5%
②子育て・教育	3	7.1%
③ゴミ収集・環境	4	9.5%
④空家・土地利用	3	7.1%
⑤農林商工観光業	0	0.0%
⑥公共交通・道路	6	14.3%
⑦区・自治会等の役職	6	14.3%
⑧人口減少・少子高齢化	5	11.9%
⑨防災・消防	2	4.8%
⑩入区・移住者の受入	1	2.4%
⑪デジタル化	4	9.5%
⑫その他	4	9.5%
	42	100.0%

【その他の記載事項】  
地区活動、隣組の連

「地域の課題だと思うこと」各地区の上位3項目の集計

1	人口減少・少子高齢化	10 地区
2	区・自治会等の役職	8 地区
3	空家・土地利用	4 地区
4	公共交通・道路	3 地区
4	防災・消防	3 地区
5	ゴミ収集・環境	2 地区
6	入区・移住者の受入	1 地区

「地域の課題だと思うこと」各地区の上位3項目の集計



## 7 日々の暮らしの中での心配ごとについて

### 少子高齢化・担い手不足

- ・少子高齢化で、区の運営に人数がたりない
- ・高齢者が多く災害がおきた時には心配
- ・地域の中で老人の役割がはっきりせず、今後の高齢化での老人の孤立が心配。
- ・高齢化に伴う後継ぎがない、住人の空家が目立つ。
- ・高齢化が進み、ひとりぐらしの老人が増えてきている。まわりの人間がささえきれない。
- ・消防団の団員数（定人数）が多いこと。
- ・区人口の数より、役職が多くて、人選が大変であること。
- ・70才から体力が極端に落ち始めた。おばの介護と妻の体調。
- ・高齢化による健康問題
- ・区民の高齢化、定年後の方が区や地区の役職に着きたがらず、現役世代への負担が高まっていること。
- ・高齢化していて後継ぎがない
- ・人口減少による区のゴースト化
- ・高齢世帯の安心安全対策
- ・高齢者の単身世帯が増加しており、身辺の世話など地域負担が増加している。
- ・高齢者が（自分も含め）20年30年後は多くなる。1人ぐらしの人がどんどん増える。空家も多くなる。（財産の問題でもう少しゆるくしたら？）駅の周りでイベントがあっても来ない人が多い。（イベントを多くする。たのしい。人が集まる。）
- ・高齢者が多くなり、休耕地が増え荒れた土地に害鳥獣が住み付いてしまう。
- ・高齢化により冬の除雪が困難になって来た。（大きい道ではなく、生活道路）

### 役員の負担・未入区

- ・楽しいこともあるけれど、そうはいつでも役になると負担で苦しかったりもします。
- ・区内の出払い、衛生自治会の当番など、いつまでやらなければいけないか。
- ・若い人が移住してもらい、大変ありがたい事ですが、なかなか地区の行事等に理解が少なく出席してもらえない。
- ・未入区者への配慮

### つながりの希薄化

- ・地区コミュニティの希薄化
- ・地域のコミュニケーション不足。（なくても暮らしに支障がない世の中になった。）
- ・コロナ禍による区民間親睦の希薄化
- ・住民のつながり、特にお年寄り。50才代以上～80才代
- ・独身者が多い。この人達の高齢化が心配。先日、近所で孤独死があったので。（安否確認のネットワークがあれば安心かも）
- ・コロナ禍での人との交流不足による社会構築不安
- ・独居老人世帯の増加。それにより災害時の問題や、区の役ができる人が少なくなる問題。
- ・入区しない住民対応

### 生活の不便さ

- ・スーパー、駅、学校、病院など遠い。
- ・山に住んでいると、冬の雪道のことを心配です。もう少し予算をつけて欲しいです。
- ・地区内に医療機関（内科）がない
- ・診療所の閉鎖について

### 防災・安心安全

- ・気象変動もあるのか、全国的には、大きな災害が発生している。防災について、自助・公助・共助について。
- ・土砂災害等の心配。
- ・地震や災害の発生時の対応
- ・不審者対策として、近くに交番が欲しいです。（不審者が心配）
- ・災害時の避難場所、地区内統一されていない。公民館が危険個所。
- ・高齢者の1人暮らしのケア（特に災害時）

## 道路・交通・通学路

- ・通学路に歩道がない区間があり、通勤車が多く、子どもの通学が心配。
- ・米小通学路、道幅がせまく、白いラインもきえかかっています。足型がうすくなってもいます。ラインだけでも書いて頂ければと思います。
- ・小学校の通学路が狭くて危険
- ・免許証返納を考えた場合、公共交通が貧弱で返却の判断に迷う。
- ・バスが廃止になって困っている。
- ・道路舗装、カーブミラー、横断歩道表示
- ・西茅野の信号付近の藤森商店前道路を通る車が早いスピードを出すので危ない。
- ・のらざあのバス停がわかりづらく困っている人がいる。
- ・高齢者の移動手段、移動や活動の介助。例えば運転免許を返納した高齢者が生きがいや生活の楽しみを失わず活動したり、移動したりするサポートがあるとありがたいと思います。
- ・免許返納後のらざあを使った時に交通費が高いのが心配。
- ・本町区内の道路は相変わらずメインストリートとなっています。道路の改善計画について、見える形で進めて欲しい。
- ・あけぼの隧道（100円トンネル）周辺の今後の交通量

## 子育て・教育

- ・地域で子育てができる環境がないことが心配（シングル、ワンオペ、生活困窮等）
- ・未満児の保育
- ・子育て支援もっと手厚く
- ・子どもの学びの安全を考えてほしい。学校施設において、子どもがケガをするのは問題です。東部中のテニスコートの段差で足をケガをして中体連に出場できなくなったというケースがある→施設の修繕を行ってください。

## 生活環境・空家

- ・ゴミ屋敷がある。火災が心配です。（ex：放火等）
- ・ゴミ袋に記名していない人が半数以上いると聞いて驚きました。中身を調べたりしないので、記名して自分のゴミは責任を持って出して欲しいとおもいました。
- ・自分はここ何年か、環境に関する仕事を担当していますが、現在においてもゴミが放置されている状態が続いています。改善案が見つからずに正直困っています。市からの改善案があれば、是非教えていただきたいです。
- ・野焼きがまだまだ多い地域だと思います。対策をお願いしたいです。農家の方のゴミの処理方法について検討をお願いします。
- ・のら猫
- ・野良猫対策として、地域で対応とパンフレットに書かれてますが、ガイドラインをお願いしたい。
- ・空家の増加と駅周辺の空洞化
- ・人口減少による空家問題庭木や草の苦情が増えている
- ・年々空き家増、朽ちていく。景観上問題。事故の心配、野生動物守主？空き家対策推進。
- ・自宅裏、墓地の立木（杉・枯松）が倒れている。他の方の住宅・お墓に迷惑がかりそう。
- ・ゴミ収集（区民以外）

## 経済的負担の増大

- ・物価は上昇を続けているが、収入が増えないため家計のやりくりが大変になっている。
- ・税金が高く負担が大きい
- ・農業資材（費）の高騰！今のような状態が続けば、農業での生計が成り立たなくなる。荒地・放棄地が多くなる。いくら頑張っても手元にお金が残らない。経済的に成り立たないと。
- ・物価高と賃金

## その他

- ・課題とと思っていることがなかなか進まないことが心配です。
- ・河川改修
- ・コロナ対応策について
- ・地区、地域の生活支援のしくみ
- ・農地の管理、共有地の管理を誰が行っていくのか。
- ・パートナーシップのまちづくりの自助が破たんしている。

## 8 市政に関して、もっと詳しく知りたいこと

### DX・デジタル化

- ・市民サービス、情報発信のデジタル化
- ・市のDX、GXの現状はどうなっているのか。今後の見通し。「パートナーシップ」ということばを変えるつもりはないのですか。
- ・DXの具体的な進め方、今後高齢化が進む中で、デジタルに対応できない人をどの様に取り込みながら実施していくのか。

### 子育て・教育

- ・子育て世代の新しい働き方
- ・国は「こども家庭庁」を新設しますが、市ではどの様に対応するのか？

### 要望について

- ・道路・小路など要望に対して、どのように対応しているのか。要望全てはできないと思うので。
- ・要望に対する対応。ひな形に沿う回答で、提案に対してメリット・デメリットの評価をしていないのでは。
- ・要望書に対するジャッジ基準

### 駅前再開発

- ・茅野駅西口の開発についてよく分からない。民意に基づいて進められているのか？
- ・観光客の受け入れ玄関口となる茅野駅前の再開発について

### その他

- ・茅野市の財政について知りたい。（現状の課題と将来予測）
- ・防災訓練の介護施設対応
- ・空家管理について
- ・北中通学路についても、決まったことをもっと地区の方に連絡頂ければと思います。少しずつ進めて頂けてありがとうございます。連絡するラインをはっきりして頂ければと思います。
- ・スポーツについてですが、コロナ等の影響で野球やバレーの大会が中止の状態が続いているため、こちら側としては来年はガイドラインに基づいて開催したいのですが、市側はそれについてどこまで協力できるかお聞きしたいです。
- ・地区ごとの良い取組が他の地区に伝わり、全市で元気になれるような活動をお願いしたい。
- ・これからの「茅野市のまちづくり」の進め方、やる事を小学生でも分かるような、具体的にやる事を上げて進めてもらいたいと思います。
- ・情報、分かりやすく、分かるように伝えてもらいたい。
- ・市が区をどのようにしたいのか明確でない。他人事のように。
- ・よい会合でしたよ。もっと色々な意見が出しあえば良かったですね。

## その他（自由記載）

### DX・デジタル化

- ・デジタル健康特区において、脱介護を目指す企画先進地区を目指す。
- ・昨年のまち懇に出席したとき、「DX」の説明がなく、意味が分からなかったのですが、今回は説明が明記されていてよかったです。
- ・DXについて。スモールスタートで検証を始めてみてはいかがかと思いました。
- ・DXについてとても期待しています。
- ・DXの具体性がよくわからない。前面に押し出す必要性？よくわかりません。市民生活が便利・快適になる←DX・・・ただの手段
- ・市内どこでも無料WiFiが使えるようにしてください。各店舗に配置させるとか（ギム）各公民館もあるとよい。
- ・DXの取組の内容、早めに。
- ・DXは、大変重要今後の生活になくてはならないものと思います。しっかり取り組み、成果を上げて欲しい。
- ・茅野市HPの「DX基本構想（30P近い）を見たが、もう少し簡潔にまとめた物も欲しい。
- ・具体的なイメージが、なかなか浮かばない。全市民を層別した、各層毎のDXイメージを。
- ・IT技術の進歩への対応について、将来予測を含め明確に。
- ・推進組織の推進日程を明確に。※推進に当たっては、当然ながら、人・物・金が重要。特に長い間「核」となって動く人（茅野市職員）の確保と教育
- ・「未来型ゆい」によるつながりの拡大で地域の担い手不足を補うとは、具体的な内容が、分からない。デジタル化により、必要な人とのつながりが増えても、生活が便利になり、個人対応で済み、つながりが減らないか心配。

### 公共交通

- ・「のらざあ」の取り組みはとても良いと思いますが、たとえ僅かでも茅野市の税金が入っているのならもっと真剣に考えてもらって、省かれる地域がないように。山に住んでいても里に住んでいる方達と同じ税金を長い間払ってきたわけですから、市民の差別だけは許されません。早急にすべての地域に網羅できるようお願いしたいと思っています。茅野市の配食サービスも同じで、決して差別を作らないで欲しい。
- ・グリーンヒルズから豊平小学校への通学にバスの利用があればと住人から要望があります。
- ・通勤・通学バスの米沢線について、北大塩がスタートですが、今現在、3人の高校生（塩沢区）が利用しています。なるべく近くから乗れる様に塩沢から乗ればと思います。宜しくお願いします。のらざあの利用料金が中学生・高校生も安くなれば良いと思います。
- ・のらざあ 中学生は全額負担ですが、せめて通学で使いたい中学生は半額にできないか！（通学通勤バスはありがたかった）
- ・「のらざあ」の利便性の向上
- ・公共料金の考え方、のらざあも1乗車〇〇円としたらどうでしょう。
- ・地区社協の要望で設置・増設されたバス停の標柱について、バス停が廃止した箇所は誰が撤去するのか。バス会社？土地所有者にお願いして置いてもらっている。
- ・中国にD i d iシステムがあります。D i d iに登録した人は、いわゆるタクシー運転手になり、自家用車を使います。運転手になれる時は携帯で手をあげます。携帯画面で誰かタクシーを使いたい時、呼び出しをすると、ネットシステムで最も近い手を上げている人が選択され、その人のところに行く様連絡が入ります。料金は距離で決まっていますが、安価です。使用者、タクシー登録者ともにWin Winです。とても便利です。検討できませんか。
- ・リニアの甲府駅をどのように生かして行くか考えていく必要がある。

### 道路・河川・堰等

- ・交通について①粟沢橋の渋滞をなんとかしてほしい②粟沢橋より東側歩道をつなげて欲しい。
- ・R152ビーナスラインの渋滞を何とかしてほしい。
- ・粟沢橋を拡幅して右折レーンを作って欲しい。
- ・道路整備で農道舗装（諏訪製菓があったところから、中央高原にかけての農道）
- ・国道299号歩道（糸萱宮内及び中央高原が未整備）
- ・県道拡幅の件は、コロナ禍で止まってしまっていてどうなっているのか分からないので、今後、どのようなスケジュールで進めていくのか回答して欲しいです。
- ・米沢小通学路の市道に白線がなかったり消えている箇所があるので、グリーンベルトと併せて標示してほしい。
- ・渋川糸萱大橋下河川改修（台風19号で河原が荒れてしまった。木が生い茂っている。）
- ・粟沢・下古田セギの改修工事の計画を知りたい。



## コミュニティの活性化・地域のつながり

- ・パートナーシップを活かしてほしい。
- ・区での話し合いをする機会を多くし、真剣に各住民に取組んでもらいたい。そのための工夫をぜひ市の方から考えてもらいたい。何か皆さんまかせという感じがします。
- ・御柱祭を通して、コロナで薄くなってしまった地域のつながりがまた活性化したように感じました。負担に感じず、参加が楽しいと思える区の活動を見直していくことが必要だと思います。そのためにも、区と市の連携は大切だと思えます。
- ・コロナでこの3年間、各分野（公民館、PTA、社協、体協など）と各地区の行事、役員間の交流の重要な役目をする会は、ほとんど中止になっています。この影響は大きく、地域づくり力の弱体化になり、このまま続けば、入区しない住民、役員のなり手拒否、区のまとまりも危なくなる危機感を感じます。今の現実をみれば、コロナゼロはムリと思われ、ウィズコロナでやることに切り替えて、各行事や飲み会を原則としてやれ、という大方針を市で出し、それには、こうやれと具体的に各役員に直接いねいに説明、指導（ただマニュアルを配るだけでなく）をしてもらいたい。地域弱体化は市の大問題のはずなので、特別対策本部を作り、市長が本部長になり、各役員の責任にされる形なら誰もやりたくないの、何かあれば市が責任をとる形で強力に進めて欲しい。
- ・湯川バイパス完成後の湯川区の活性化につき、市長又専門家のアドバイス・指導をお願い致します。
- ・各地区のホームページの開設

## 役員負担

- ・区役員負担が多い
- ・地域役員の成り手についてですが、都会から転入してきた方は、役員や地域の活動を経験したことがない家庭が多いと感じます。コロナ禍ではありますが、まずは子どもが地域の活動に参加し、その繋がりで親世代が地域に溶け込んでいけると良いと感じます。
- ・少子高齢化の状況の中での区行政運営の困難さ→役員選出の難しさなど
- ・人生100年時代という事を認識してもらい、年齢を過ぎても出来ることはやってもらうように考え方を変えて欲しい。60代・70代役を終えてもまた何か出来る事はやる⇒若い人との連携。
- ・毎月の配布物が多すぎ

## 入区・退区

- ・未入区問題に係る市の姿勢に疑問を持たざるを得ません。どうして次のように対応をしないのか、「ゴミステーションの利用について、市は関与していない。利用するのであれば区に相談して、区民になって欲しい。区民にならないのなら、未入区の人が組織をつくり、ゴミステーションを自ら設置運営することを前提に市と協議してください。それができないのであれば、個人収集はしないので、自分で処理場に持ち込んでください」。つまり、今の市の対応は未入区者のみに寄り添い、区に行っていること、区の抱える未入区問題には寄り添っていないと判断せざるを得ないのです。
- ・退区を希望される方に市役所でどのような対応をされているのでしょうか。市と区がどう対処していくべきか今後も議論させて欲しいです。
- ・入区してもらうようにいかに魅力を伝えるかが難しい。負担（区費、消防、役員）が先に立ってしまう。
- ・入区について、時代が変わってきているかもしれない。個人主義？入区しない人を減らすのは難しいと思う。区が存在を徐々に見直さなければならない。
- ・退区された区民は高齢化しています。（未入区者含む）区民ではないため、区民台帳への記載は無く、区としては把握されていません。民生委員の方は、一部情報は持っており、区との連携が困難な状況だと思います。防災面から見ても、区内に存在する方々の取扱いは再考する時期にきているのではないのでしょうか。
- ・未入区者に対し、区の役割、魅力を紙面で伝えて欲しい。
- ・区の人数が減ってきたが、新しく引っ越してきた人がなかなか区に入らない。役員がすぐ来るからです。

## 防災・消防

- ・防災の個別計画の策定が遅れているのが気になっている。
- ・昨年の土砂災害の際には大変皆様方にお世話になりました。まだまだ復興途中であります。これからもお世話になります。よろしくお願いいたします。
- ・災害に対して、「VR」「メタ」のような事が出来ないでしょうか？
- ・各地区の消防団の役割と茅野市の消防員の役割分担、その効果（たとえば火災時にまず地区消防団がかけつけた割合）をお聞かせ願いたい。
- ・消防団の改革は大変良い事だと思います。今の若い人達は、時代のせいもありますが、地区の皆さんと仲良くしたい等の考えが少ないため、自分達の地区で火災が起きた時の事がない状態です。実際に災害があった時の事を考えて早めに改革をお願いします。
- ・車両配備について、北山地区にぜひポンプ車を1台はお願いしたい。

## 子育て・教育

- ・茅野市の人口を増やすためには教育に力を入れるべきではないか。
- ・国、県、市全体の問題です。少子化が一番の問題。子どもが少ないと納税者が少なくなる。子どもの頃は親も子ども消費者。将来は納税者。子どもを作れる環境。補助金の支給は？
- ・未満児の保育料の助成をしてほしい
- ・永明中のバス通学許可地区生徒が、毎週（水）下校15時20分に対応した路線バスがなくなり、16時56分発の通学・通勤バスまで1時間30分校内で待たなければならないので、特別日課同様に通学支援バスを運行してほしい。
- ・永明小中が一体校舎になることで、永明中へ入学する際、大人数の永明小児童に少人数の米沢小児童がなじめるか心配されます。小小交流を検討してほしいです。
- ・茅野市は高齢者にはとても優しい町だと思うが、子供にももう少し配慮してほしい。
- ・小児夜間救急センターが今年7月から火木土のみ診察になってしまい、夜どこもみてくれない時に困ってしまったが、元通りの毎日診察に戻してほしい。

## ごみ関係

- ・ゴミ捨てについての教育について、ちのせいぼ幼稚園の事例ですが、SDGs教育の一環で簡単なゴミの分別をいただいています。
- ・ゴミの回収のアパート事情について、市から指導を頂けることの回答が区長会あてにありました。本日、まだやっていない旨の回答がありましたが、いつまでにやって頂けるのかを区長会もしくは環境自治会にて提示頂けましたら幸いです。例えば、大手さん（レオパレス様、大東建託様等）から進めて頂くことだけでもだいぶちがうのではないかと思います。
- ・ゴミステーションを市が運営することについて、確かに、それがこの問題のみを解決するには最もわかり易い方法だと思います。一方で未入区問題は消防、自主防災、区の役員の問題など幅広く、市が区を通して行うすべての事の根幹に関わる問題であり、放置はできません。この問題への切り口は二つ、1つは「区に入っている事あるね」ですが、もともと入ることに否定的な人には入った後の事は想像すらないようです。もう一つは、「区に入らないと不利益があるね」でしょう。この決定打がゴミステーション利用です。この視点を持ちつつ、未入区、ゴミ問題を対応お願いしたいと思います。
- ・リサイクルについて、常時地区のどこかに設置していつでも出せる状態にして、業者も集まり状況により回収出来る様にできないか？
- ・残されたゴミ袋の数を環境委員がまとめるのではなく業者に提出させられないか？（会場で質疑されたので取下げます。）
- ・地域一斉清掃で出る可燃ゴミ（草や落葉）を、現状では収集してもらえない。このため環境委員が苦勞して区内を走りまわって集め、月曜に会社を休んで清掃センターへ何往復もして運んでいる現状です。おかげで環境委員はみなやりたがりません。これについて今後どうお考えか、ご回答をいただきたい。地区としては有料でもいいから持って行って欲しい。
- ・出払いでの大量のゴミが出た様な場合はどうすれば処分してもらえるのですか。事前に連絡しておけば収集してもらえるのでしょうか？
- ・残置されたゴミの処理方法が決まっているようであれば共有していただきたい。

## 産業振興・魅力発信

- ・白樺湖周辺の廃屋の今後
- ・茅野市は、比較的、観光地のため、他県からの出入りが多い市だと思います。そういった事もあり、出来れば、茅野市に移住してもらえるような商業施設（イオンモール、IKEAなど）があると良いと思います。その他では、「市民税」が安価とかも良いと思います。
- ・農業の担い手不足が深刻化しています。田をやめる人もいます。その人たちのために、簡単にできるウナギの稚魚などを配布して（ウナギが高い）育ててもらえば良いと思いますが、どうでしょう。希望者を募って。
- ・金沢の山には金鶏金山があります。国有林だと思いますが、金を掘るツアーなどを企画したらどうでしょうか。必ず金はあると思います。
- ・駅前がさびしい。どうして？飲食店が少なすぎ。
- ・農業後継者不足の解決方法
- ・スポーツイベントの誘致をどんどんして欲しい。（茅野の魅力発信）
- ・縄文文化の発信をもっと行って欲しい。
- ・空家等の整備（活用を含めて考えてほしい）

## まちづくり全般

- ・市全体のまちの形を示して、移住者・転居者を受け入れないと。将来的な財政負担が増大し、人口減少、労働人口の減少社会の中で、ライフライン等が維持できない時代が来るのではないかと心配になります。
- ・茅野市のまちづくりの内容を具体的にかつ小学生でも分かるように進められれば良いと思います。
- ・まちづくり素案は、他の都市のものであっても全く当てはまる。もっと茅野市らしさを。
- ・若者に選ばれるまちの実現に期待しています。他から人を若者を呼び来む構想も大切だと思いますが、住み暮らしている子供たちにどのように良い学び、楽しい体験をさせてあげられるか、それによって茅野市をより好きになってもらうことが大切だと思います。積極的な施策、お金を出すだけでなくソフトの提供に期待します。若い子育て世代の親の皆さんの意見も広く聴いていただきたいと思います。
- ・今までは総合計画などでは、市や地区・区などの各層の活動内容も設定して、縦横に繋がりながら進めていたと思います。「玉川」で例として出されたような、ゴミ収集を市が業者と契約して集め、解決することはまちづくりになるでしょうか。市内の業者への業務委託の場合、市民の仕事の場を作るなどには賛成ですが、市民へ提案しなくてはならないと思います。DXなどを活用してアンケートをとるなどして、市民の同意を得るだけでなく、市長さんがお考えになる「市民」の姿を明確にしたり、方向性を示していただきたいと思います。
- ・コンパクトシティの議論を地区を巻き込んで進めて欲しい。
- ・出てくる各問題についてすぐに解決策が得られることは難しいだろうが、粘り強く、持続的に検討し続けることが肝要であろう。問題解決にあたっては、常にPDCAをまわしてスパイラルアップする仕組みが必要だが、それが不足している。
- ・茅野市が行っている少子高齢化対策
- ・人口の現状は？
- ・市の施策の評価ができるようにして欲しい。

## まちづくり懇談会について

- ・折角のまちコン、各種団体の長を呼ぶのも結構だが、若者、女性など幅広い層の誘いを工夫してみたらどうか。
- ・顔を合わせて率直に意見を出し合えるまちづくり懇談会はとても意義ある会だと思います。ちの地区は、それでも人口も多く、利便性も高いと思うが、様々な課題があることが分かりました。小さな地区は、なおさら、悩みや心配ごとがあるのが実態です。
- ・今回、中大塩で行われたまちづくり懇談会は、高齢者の話題ばかりで内容に偏りがあったと思う。高齢者に限った議題を進めるならそれに見合った方を呼べば良いと思う。
- ・まち懇出席者には開催通知だけでなく、当日の議題もあらかじめ教えておいたほうが良いと思います。「湖東地区の主な課題」は当日資料を渡されて知りました。これでは活発な意見が出にくいと思います。
- ・地区懇談会には各区長など地区の代表者が参加するものと思われる。3～5年に1回は若い人、女性をターゲットにした開催は出来ないか。
- ・せっかくの懇談会でしたので、議事録を作成して共有いただけるとありがたいです。
- ・毎回課題が出されますが、回答の出ないものもありますが、市からのフィードバックがなされてないのでは？数年前に空家問題が出たと思いますがその後はどうなったとか
- ・この会は市長と語ろうではない。80%以上市側がしゃべっていて、地区民の意見を聞く場になっていない。
- ・これからも住みよい街づくりを目指す為にも、住民の皆さんの努力等も必要ですが、市長さん始め、市の職員の方々の更なるがんばり具合も必要となります。茅野市の明るい未来に向けて、一つでも多くの課題がクリアできる様、皆さんの意見を数多く取り入れる為にも、この様な懇談会を一回でも多く開催して、みんなの力で茅野市を盛り上げていければと思います。元々の根っこは、みんな茅野市が大好きなのでから。また自分自身も考え、行動し、尽力して行きたいです。

## その他

- ・ 回覧文章の紙のムダ（以前より上質紙、カラー枚数が増えている。ゼロカーボン）
- ・ デジタルに相對して、地域人材・人的要素の発掘
- ・ 外遊びをする場所（安心して遊べる、皆が集える公園）が欲しい。（最近ゲームばかりで外遊びする子が少なくなっているのでは？）今ある公園は、整備されていない、トイレが汚い、草ぼうぼう歩く所も整備されてない、山の中でこわい（永明寺山公園など）で、行きたくない。是非米沢にも遊具の沢山ある皆で集える公園を作って、子供達に元気で外で遊べる安全な場所を確保して欲しい。例えば丸山を整備して公園にとか…
- ・ 地区の安全面を考えて、是非近くに交番がほしい。（例えばコミュニティの中にでも）
- ・ エリアも広く住民も多い区と小規模の区では同じ扱いではいかなものか。
- ・ 並路ホソウ、河川改修、カーブミラー、横断歩道表示など多くの要望を上げているが、区からの要望より、直接住民から苦情として上がったものが優先される。対処方法としていかなものか？
- ・ 少子高齢化といわれていますが、私もその1人です。家は農地もあり、1人で困っております。このような方は私1人ではないと思いますが対策などありますでしょうか。本人のやる気もとても大事ですが、すべてはできないと思います。
- ・ いつも玉川CCには協力いただき、助かってます!!玉川が好き、上北が好きです。
- ・ ひばりヶ丘区内の市営住宅のあと地、整地はされているが、そのままの期間が長く、空き地はもったいない!市の内部の事もありますが、人口増加のためにも何とか住宅地として動いてほしい。地代格安に処分して住宅地利用に!広い空地は道路を通せば(作れば)利用できると思う。住宅地として分割可能となる。売れる。市営県営住宅だけでなく、持ち家を増加させたい。人口増加、若い者たちの定住など区として進めて行きたいと思う!年に1度ほどはひばり区と都市計画課と話したい。
- ・ 若葉台団地西側において、「建設課が設置した困障」があります。3年ほど経過していますが、何時解除されるのでしょうか?来年度には困障が無くなっていることを望みます。
- ・ 2年前の地区懇で弓振公園球技場の改善を申入れたが、「現状で—」の回答であった。現場を見たのか?使用している人達の意見を聞いたのか?草刈りも不十分である。
- ・ 保健補導員は必要ない。
- ・ 空家の老朽化に伴う対策